

かすみがうら市がほこる日本一の宝

霞ヶ浦帆引き船・サイクリングロード・総合型クラブ・れんこん・わかさぎ・しらうお・えび・佃煮・栗・ポテト・ブルーベリー・苺・苗木等々

ほこりある霞ヶ浦と台地の宝を若い世代に伝え、発展させましょう!



発行 設 楽 健 夫
TEL 0291-83219620

永栄借幸



世界湖沼会議に参加
国の民俗文化財に選
択された、自然との共
生のシンボルである帆
引き船と、しらうお・
わかさぎ・エビ・佃煮
等霞ヶ浦の魚食文化を
紹介する活動に参加し
ました。本会議場で
「環境・治水・利水・
共生」が紹介され、**供**
給で漁獲・水利用、蓮
根栽培、**文化**で帆引き
船・りんりんロード、
調整サービスで環境制
御水質浄化が紹介され
ました。

霞ヶ浦の帆引き船と
魚食文化、漁業、蓮根
栽培がわかりやすく紹
介され好評でした。海
外代表者から霞ヶ浦浄
化の取り組みについて
質問があり、討議が行
われました。

①しらうお井五百食
霞ヶ浦サテライトに
参加する漁業協同組合
と水産加工組合が自慢
のしらうお井を準備、
参加者から美味しいと
大好評で行列ができ、
あつという間に配布さ
れました。

②百艘の模型教室
霞ヶ浦帆引き船保存
会が大活躍しました。
サテライト企画の帆
引き船模型づくりに100
人の中学生が参加、模
型は「霞ヶ
浦の魚食文
化と帆引き
船のシンボ
ル」を会
場に展示さ
れました。



謹賀新年
少子高齢化の地域社会は
「いたわり、やさしさ、助け合い」
が基本です。
「永く栄え、皆が幸せに生きる」
誇りある地域社会を目指します。
本年もよろしくお願ひ致します。

「いたわり・やさしさ・助け合い」の地域社会づくり! デマンド(乗合)タクシー「高齢者200円」の存続と改善を 高齢者・介護者の悲痛なさげび「病院と買物の足が欲しい」

12月議会一般質問 市答弁「千代田神立ラインバスを創設のために一乗合タクシーを廃止する」

市の答弁
「交通空白地帯をつ
くり新たなバス路線をつ
くる、乗合デマ
ンド
タクシーを廃止する、
五〇〇円タクシー助成
券発行する。」

タクシー金	タクシー助成券 500円 年1人6枚	乗合タクシー 高齢者往復 個人支払
乗合タクシー		400円
一般タクシー	2,000円	500円
		3,000円

私の主張



一般質問 米価二万円へのアップと飼料米対策
平成30年度の反収
は「一俵落ちだ」、
米価と飼料米補助へ
の農家の不安な切実
な声をよく耳にしま
す。

	平成26年	平成29年
登録者	1430	1731
利用者	利用率28% 14,159	利用率14% 7351人

霞ヶ浦地区をはじめ
交通空白地帯で、バス
路線までタクシーを使
う人はどうなるので
しょうか。「病院や買
物の足が欲しい」高
齢者の切実な願ひです。
バス路線までのタク
シー料金は2000円
前後です。往復支払
いは三千円を超えます。
乗合タクシーは四百円
です。

米価のアップと飼料用
米等所得安定対策、圃
場と灌漑揚水の整備に
ついて質問しました。

市の答弁「多収性品種
飼料用米標準単収値8.77
俵を二反歩当たり約6.3
俵を下回った場合の
(収量補助) 国交付金
は8万円が5万5千円
となり2万5千円減額、
合計で10万5千円とな
ります。産地交付金・
助成金につきましては、
取れ高に関係なく一定
に交付されます」

市長答弁「各交付金
助成金等について市
でも検討し、国・県
に対しましても要
望をしましてまいり
たい。」

乗合タクシー登録
者は増えていますが、
29年から利用者は半減
しています。市は「朝
通勤に使用している、
経費対効果」、から九
時開始に変えたと答弁
しています。

病院は9時前に予
約をします。高齢者
や障害者の病院への
乗合タクシーを置き
去りにする市政はあ
らためなければなり
ません。

**稲作耕作者の高
齢化が進み、担い手へ
農地を貸し出す方が
増加しております。**
担い手は米価のアッ
プと所得安定化、耕
作地・圃場の拡大と
用水整備は死活の問
題であり行政の施策
は待った無しです。

燈をとむす櫛(はぜ)
の木のお話

燈(あかり)をとむ
す木、生徒達の進む道
に明かりがともされ続
けることを願って植樹
が行われたのでし
ょうか。

はぜの実(はぜ)は
原料になります。は
ぜやウルシの実から抽
出する櫛を木蛾(もく
ろう)と言います。
はぜの実の皮を煮込
んで櫛(ろう)がつく
られます。収穫はお正
月ずきに行われるそ
うです。

霞ヶ浦中学校の正門
を入るとすぐ左側に櫛
の木があります。
冬に入りますと落ち
葉が激しく毎日の掃除
が大変になります。先
生方と生徒が、毎朝、
竹ぼうきで落ち葉の清
掃に励んでいます。



倫理とコンプライアンス(法令を守る)に基づく市政運営へ!

「公正・公平・公明な倫理と法令を守る市政」への一般質問と取り組み



市議会議員の一期4年間の過ぎようとしています。(一般質問15回) みなさんのご支援とご協力、見て聞いて学んでとまどいながらも議員活動をこまめに歩んでくることができました。感謝と御礼を申し上げます。

議会、文教厚生委員会と神立駅周辺「土浦かすみがうら土地区画整理一部事務組合」に所属し活動しました。市政は常に正しく、市民にわかりやすくが基本です。市民の権利市長等政治倫理条例を求め、関連する倫理とコンプライアンスのルールづくり、文化の薫り高い住みよいふるさとづくりに努めました。

倫理とコンプライアンス(法令を守る)に基づく市政運営への改善活動

「安心安全の法令を守る市政運営への一般質問と取り組み」

◎市民の権利である「市長等特別職政治倫理条例制定」を求め続けています。

◎公金取扱いの不正再発防止へ、既存の「公金等取扱い適正化計画」の運用と管理職の責任の明確化・監査体制の整備に努め、管理職の責任ある運営を推進、大きく改善されました。規則に基づく運営と監査の継続が求められます。

◎職員の飲酒運転が毎年のように続いていました。「飲んだら乗るな」の徹底「道路交通法にある安全運転管理委員会の運用の適正化」へ改善を求めました。「運転代行・ハンドルキーパーの徹底」「事故違反報告を管理し、再発防止を安全運転管理委員会のもとに運用する体制へ」、市民の模範となる安全運転を更に進めていくことが求められています。

◎ボランティアの皆さんの活動の成果です。毎日の中学校の正門前立哨活動の継続で、「校門前横断歩道近辺で、歩行者優先の安全運転」、「徐行や一時停止」の励行が増えています。

◎セクハラ・パワハラのない行政運営へ「市職員のアンケートの実施」を求め、実態が明らかになりました。セクハラ・パワハラのない職場づくり、改善が始まりました。職員の育成と女性の採用・登用へ更に改善が必要です。

◎情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例の実効性のある運営改善へ取り組み、役所カウンスラー内への「無断立ち入り防止の案内板」が設置されました。基本となる情報セキュリティポリシーは「情報資産の機密性・完全性・可用性を維持する定義」をはじめとした「茨城県情報セキュリティ基本方針及び規程」に準拠した市条例の整理を求め、改訂されました。監査をはじめとした改善策の継続が求められます。

◎市公民館条例で千代田、下稻吉、霞ヶ浦公民館を明記し、施行規則との整合性をとることで、市全体のランドデザイン作成を求めています。

◎大規模太陽光発電設置の「県ガイドライン運用の条例化」を取組んでいます。今後わかりやすく法令及び茨城県の条例や基本方針に基づき「倫理と法令を守る」「公正・公平・公明」な運用改善を求める活動をつつ進めて参ります。

平成三十年十月 県総合計画に霞ヶ浦二橋が構想路線として表記される。

百里飛行場連絡道路と千葉茨城道路に接続する穴倉玉里線の南進道路
 三ツ谷風返し地区―西成井―深谷地区―下大津地区を通る霞ヶ浦地区内の南北路線設定が必要です。

霞ヶ浦二橋は期成同盟結成以来27年間取り組が継続されています。

霞ヶ浦地区の長年の悲願です。

新しい展望
 大井川知事・衆議院国光議員、青山議員がともに公約に掲げる

平成27年霞ヶ浦二橋促進期成同盟構想図より抜粋

三ツ谷風返し地区の県道が安全になりました。

三ツ谷風返し行政界の危険箇所

県道穴倉玉里線三ツ谷風返し地区土砂崩れ危険箇所の第一期改良工事が平成三十年三月に完了しました。同時に接続していた三ツ谷坂の雨水改良工事も行われました。かすみ、がうら市と石岡市の隣接区の区長さん、櫻井富夫県議員、戸塚潔県議員のご尽力を頂きました。

田伏・安飾からの農免道路に接続し、神立・土浦方面県道・354国道に接続する県道穴倉玉里線の直線化を含め更なる改良が求められています。

神立―協同病院線・神立―西成井線の早期開通を

神立西成井線出島揚水横断工事 31年9月以降予定

出島用水道路整備 31年以降

神立協同病院線 31年3月開通予定

白鳥踏切から県道が神立協同病院線に接続されます。かすみ、がうら市からの道路に接続される出島用水道路の工事は31年度以降になります。この工事の出島用水部の底地は農水省敷地で、一部かすみ、がうら市行政区内にあります。早期開通へ土浦市との綿密な調整が求められています。

私の提案

学校指教法施行規則 通級指導教室とは？ (浦安市の案内から)

「通常の学級に在籍し、おおむね教科学習が可能であるが、特別な支援が必要であると思われるお子さんに対して、一人一人の教育的ニーズに合わせたプログラムを組み、個別または、小集団での指導を行い、お子さんの成長を促していく教室です。お子さんの個性に合わせ、達成感を持たせながら、他者とのよりよいコミュニケーションをとれるように指導内容を考えていきます。

通級指導教室には、「ことばときこえの教室」「特別支援学校サテライト教室」等があります。

当市における中学校では下稻吉中学校に設置されていますが霞ヶ浦中学校にはありません。

「いたわりとやさしさ、痛みを感じて助け合う教育が求められています。」

全ての中学校に設置を求めます。

一学期、霞ヶ浦中学校から教員が市内小学校に異動がありました。産休代用教員の予測される採用が求められます。

霞ヶ浦中学校にも通級指導教室がつけられるよう要望して参ります。不登校に悩む生徒の道が開けるのではないのでしょうか。